

2020年11月13日

親愛なる読者、

今週初め、ブリード市長は、COVID-19の症例が大幅かつ急速に増加したため、サンフランシスコが再開を調整すると発表しました。サンFranciscoない限りANSテイクアクション例の増加を停止するには、私たちの市はになりますリスクのために、より制限categoryのに落ちるIES。私たちは、増加する必要が私たちの一貫顔の覆いを着用するための努力を、中の人ではないとの制限集まり、私たちの家庭可能な限り、社会的距離、手洗い、家にいることを実践し続けます。私たちの行動は、ビジネスや活動が再開して容量を増やすことができるかどうかに影響を与える可能性があります。私たちは一緒にこれにいます。

これらの発表と更新で1週間を締めくくります。以前のニュースレターはすべて[こちらでご覧いただけます](#)。新しい情報については、[oezd.org/covid19](https://www.oezd.org/covid19)を確認することをお勧めします。いつものように、私たちはお手伝いします。ご不明な点がございましたら、[sfosb@sfgov.org](mailto:sfosb@sfgov.org)までお問い合わせください。

## 発表：

### ヘルスオーダーC19-07nを更新

COVIDの症例が増えるにつれてサンフランシスコがロールバックする中、公衆衛生局は更新された[健康命令C19-07n](#)を発行しました。2020年11月14日土曜日より、保健官は特定の屋内活動を一時停止または制限しています。詳細については、現在のヘルスオーダーの[変更の概要](#)を参照してください。

- 一時停止-屋内すべてのビジネス設定の食事は、fooというの室内ダイニングを含め、一時的に閉じる必要がありますDの囲まれたショッピングセンターでは、博物館、水族館や動物園では、ホテルや他の宿泊施設では、とジムとの裁判所のオフィスビル内のフィットネス・センターとカフェテリア。
- 容量の削減-屋内ジムとフィットネスセンターでは、容量を25%または50人のいずれか少ない方（100人から削減）に減らす必要があります。
- 収容人数の削減-屋内映画館では、収容人数を25%または50人のいずれか少ない方（100人から削減）に減らす必要があります。
- 一時停止-高校の屋内対面教育の再開申請の保健官による承認は、当面の間一時停止されます。すでに開校し、屋内指導を行っている高校は、引き続きそうする可能性があります。ただし、申請を承認したが再開していない高等学校は、一時停止して再開してはなりません。

### 健康命令と指令投稿要件リマインダー

今では、[すべての企業は](#)、従業員の掲載している必要がありサイネージ（[レターサイズ](#)や11x17を）自分の中で、彼らは311を経由してCOVID-19健康受注の違反とディレクティブを報告できることを従業員に知らせる従業員の休憩室や他の領域の部4h[健康注文](#)する必要があり動作しているすべてのビジネスは、従業員のために、この看板を掲示することにより2020年11月10日。

さらに、クライアントの顔の覆いの除去を必要とするサービスを提供する屋内ジムやフィットネスセンター、および屋内パーソナルサービスプロバイダーは、すべての主要な公共の入り口を含め、施設でどの換気戦略が使用されているかを示す[この標識](#)を目立つように掲示している必要があります。

**2020年11月17日**、顧客の顔敷物の除去を必要とするサービスを提供する予定の屋内個人的なサービスプロバイダーは、換気戦略の少なくとも一方で制定するために必要とされているに記載されているのセクション4iを

[健康注文](#) (ページ15-16)。

複数の言語のチラシやポスターは、[こちらから](#)ダウンロードして印刷でき**ます**。企業は、[ここで](#)印刷されたチラシやポスターを無料で入手するようにリクエストすることもできます。

### N95ヒントシートの使用

サンフランシスコ公衆衛生局は、N95マスクを自発的に使用する一般市民が使用するためにこの[ヒントシート](#)を作成しました。適切に装着されたN95呼吸器（N95マスクまたはN95と呼ばれることもあります）は、他のタイプの顔の覆いを通り抜けることができるCOVID-19ウイルスからの追加の保護を提供します。一部のIndividuals、それらの彼らはCOVID-19を取得したり、マスクされていない人の周りに屋内であることなどのリスクの高い状況であることが必要ならば深刻な病気のリスクが高い人は、したいことがあり、余分な保護のためのN95呼吸器の使用を検討します。N95の安全性と適切な使用法の詳細については、以下をお読みください。このヒントシートは、<http://www.sfcddp.org/ppe>にも掲載されています。

マスクとフェイスカバーに関する一般的な情報については、<https://sf.gov/information/masks-and-face-coverings-coronavirus-pandemic>にアクセスしてください。また、N95を含むさまざまなタイプのマスクを適切に使用する理由、時期、方法についての[このビデオ](#)を見ることができます。

### 財政援助とリソース

#### Salesforceのサンフランシスコスモールビジネスグラント-NEW

SalesforceはUreekaと提携して、サンフランシスコの適格な中小企業に、COVID-19の発生を支援するために10,000ドルの助成金を受け取る機会を提供しています。であるために、申請する資格の企業が次の条件を満たす必要があります。

- カリフォルニア州サンフランシスコ内にある
- 営利企業になる
- 2~50人の従業員がいる
- 少なくとも2019年11月から営業しています
- 年間収益が25,000ドルから200万ドルの間
- [ここに](#)リンクされている助成プログラムの条件に記載されている他のすべての資格要件を満たし**ます**

申請プロセスは現在開始されており、**2020年11月25日午後11時59分PSTに終了**します。詳細および申請については、<https://grants.ureeka.biz/salesforce/san-francisco-small-business-grants>にアクセスしてください。

#### サンフランシスコの苦難と緊急融資プログラム (SFヘルプ)

以前にニュースレターで共有されたロンドンブリード市長は、サンフランシスコの苦難と緊急融資プログラム (SF HELP) の拡大を発表しました。プログラムがします中小企業に\$ 50,000までのゼロ金利ローンを提供し、中小企業所得を緩和するために、民間、営利低所得に焦点を当てます。このローンは、企業が徐々に再開し、景気回復への道を歩み続ける中で、給与、家賃、在庫、設備、およびその他の運営費の支払いに使用できます。借り手にはローン手数料、個人保証、担保要件はなく、返済期間は最長6年です。

SF HELPの申請に関心のある中小企業は、<link.oewd.org/zeroloan>にアクセス**できます**。申し込みの締め切りは**11月25日午後11時59分**です。Mission経済開発庁 (MEDAは) その後、正式な申請書を提出するために招待される事業者を決定するために宝くじを開催します。この宝くじには、市内の低所得から中所得の企業への選好が含まれます。

## SFはファンドを再開するために輝く

以前にニュースレターで発表された市は、運営のための健康要件を満たすために家具や備品を購入し、スペースを再構成する必要がある近隣企業をサポートするための助成金と設計サービスを提供します。通常はファサードの改善のために企業に助成金を提供するプログラムからの助成金を転用することにより、SF Shines for Reopening基金は、過去、進行中、または将来の作業に対して最大2,000ドルを払い戻すことができます。特定の地域の企業は、最大5,000ドルの払い戻しを受けることができます。[詳細については、ここをクリックしてください。](#) 企業は[ここから申請](#)できます。

## 中小企業が利用できる無料のPPE

以前はニュースレターで共有されていましたが、中小企業により安全な再開をサポートするために、サンフランシスコは州からの個人用保護具（PPE）の大量出荷を確保しました。コミュニティベースの組織（CBO）と協力して、PPEの1か月分の供給が、供給が続く間、開いている、および/またはすぐに再開する地元の企業に配布されます。無料のPPEのリクエストに関心のあるサンフランシスコの中小企業は、参加しているCBOのリストを[ここ](#)で確認する必要があります。企業は、手指消毒剤、サージカルマスク、フェイスシールドの30日間の供給を要求できます。

## 共有スペースは更新リマインダーを許可します

前回のニュースレターで以前に共有したように、共有スペースの許可は2021年6月30日まで延長され[ます](#)。更新のプロセスは共有スペースの許可の種類によって異なり、詳細は[ここに](#)リストされています。カーブサイドレーンの許可を持つ企業は、既存の許可を更新、延長、または変更するために、SFMTAからパーソナライズされた電子メールを受信する必要があります。電子メールには、許可更新フォームへのパーソナライズされたリンクが含まれています。[このウェブフォームは、12月31日までに許可の更新が保証されるように、11月15日までに記入する必要があります。](#)

これらの困難な時期に、市は中小企業を支援するために取り組んでいます。あなたが事業主または事業者である場合は、共有スペースプログラムの評価に役立つ以下の簡単なアンケートにご協力ください。事業を営む事業ごとに個別のアンケートにご記入ください。

調査：[英語](#)/[日本語](#)/[Español](#)/[中文](#)/[ピリピノ](#)/[Tiengベトナム](#)

## 中小企業のための簿記サポート

Jewish Vocational Service (JVS) は、中小企業の簿記と会計のニーズをサポートする革新的なプログラムを開発しました。また、サービスの行き届いていないコミュニティから新しく訓練を受けた簿記係に実践的な学習の機会を提供します。では彼らのモデルでは、中小企業支援を専門と経験豊富な会計士は一方で、理解し、ビジネスニーズを満たすためにあなたと一緒に働く彼らの簿記の学生は会計士をシャドウし、彼らの将来のために必要な実践的なスキルを構築します。

あなたはプロジェクトベースまたはパートタイムの簿記サポートを必要とする中小企業の所有者ですか？あなたはあなたの本を整頓するのにいくらかの助けが必要ですが、莫大な料金を払いたくないですか？JVSがお手伝いします！詳細については、<https://www.jvs.org/bookkeeping/>をご覧ください。

## ウェビナー：

ニューエコノミーのための法人の選択- 2020年11月16日月曜日午後6時

どのようにあなたはあなたのビジネスのために良い法人の選択をしますか？個人事業主、合名会社、LLC、さまざまな種類の企業、協同組合やトリプルボトムラインエンティティなどの新しい代替手段に関する情報は、混乱を招き、マーケティングの誇大宣伝に満ちている可能性があります。企業やLLCの法的保護は自動ではなく、簡単にクールな商号と誤った安心感になってしまう可能性があることをご存知ですか？このワークショップでは、ビジネスプランに最適な法人の選択を決定するのに役立つ決定プロセスについて説明します。クリックして[ここにもっと学び](#)、登録すること。

## 従業員の所有権：サンフランシスコでローカルビジネスを維持するための継承戦略-2020年11月18日水曜日 午前10時30分PST

サンフランシスコでビジネスを維持するための後継戦略としての従業員所有権取引について学びます。

ローカルビジネスはサンフランシスコのすべてのコミュニティの中心であり、これらのビジネスは今日、途方もない課題に直面しており、明日が何をもたらすかについては不確実です。地元企業は、不在者所有企業やチェーン企業の3倍の資金を地元経済に還元しています。そして、地元の企業は地元の関係に基づいており、信頼と市民参加を促進しています。

COVID-19は、サンフランシスコの多くの中小企業に悪影響を及ぼしました。これらのCOVID関連の課題は、退職したベビーブーム世代（1946年から1964年に生まれた世代）がすべての中小企業のほぼ半分を所有しているため、サンフランシスコですでに発生している所有権継承の危機の上に重なっています。統計によると、10人中6人が今後10年間で事業を売り込もうとし、多くの人が買い手を見つけられません。

Project Equityは、サンフランシスコ市経済労働力開発局およびサンフランシスコの中小企業開発センターと連携して、事業主をウェビナーに招待し、従業員の所有権がどのように後継者戦略であるかを学びます。当社のビジネスアドバイザーエキスパートは、貴重な情報と将来のメリットを提供します。

- 市場価値を受け取る
- 税制上の優遇措置を得る
- コミュニティであなたの遺産を維持する
- 地域経済を強力に保つ

詳細および登録については、[ここをクリックしてください](#)。

### 進行中のリソース：

地元のプロバイダーから個人用保護具PPEを入手してください。PPEをSF企業に販売し、このリストへの追加を希望する企業は、[sfosb@sfgov.org](mailto:sfosb@sfgov.org)までご連絡ください。

念のため、経済刺激プログラムに関連する潜在的な詐欺計画に注意してください。SBAプログラムに関連する詐欺や詐欺を報告するには、[ここをクリックしてください](#)。司法長官事務所は、コロナウイルス詐欺に関連する情報とリソースもここに提供して[います](#)。

コロナウイルス（COVID-19）DPHからの健康命令は、[sfdph.org / dph / alerts / coronavirus.asp](https://www.sfdph.org/dph/alerts/coronavirus.asp)にあります。事業運営のための健康指令は、<https://www.sfdph.org/dph/alerts/coronavirus-health-directives.asp>にあります。

COVID-19に関するすべての市長の宣言は次の場所にあります。

[sfmayor.org/mayoral-declarations-regarding-covid-19](https://sfmayor.org/mayoral-declarations-regarding-covid-19)

詳細については、311に電話することもできます。公式の更新については、サンフランシスコのアラートサービスにサインアップしてください：テキスト **COVID19SF to888-777**。

するには、日付まで滞在COVI上のD-19関連の発表や資源、で私達の電子ニュースにサインアップ <https://sfosb.org/subscribe-small-business-e-news>。

連帯して、

中小企業のオフィス